

ほこた市 議会だより

令和3年1月発行 No.62



STOP! コロナ差別 ～あなたが“加害者”にならないために～



新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、一部の方の SNS への心ない書き込み等により、感染者やその家族及び医療従事者等が誹謗中傷や差別を受け、心を痛めていると報道されています。

あなたが、コロナ差別の“**加害者**”にならないため、「**正しい知識**」を知り、「**冷静な行動**」を心がけ、「**思いやりの心**」を持って生活をしましょう。



厚生労働省HP



鉾田市HP

(法務省HP、茨城県HP
リンクがあります)



#広がれありがとうの輪
STOP! 感染拡大
— COVID-19 —

議会映像配信の
お知らせ



生中継・録画中継で
本会議を傍聴できます。

令和3年第1回定例会の予定……農表紙

臨時会に定例会と
内容もりだくさん
にお伝えします。



鉾田市マスコットキャラクター ほこまる

令和2年活動日誌	P2～3
令和2年第3回臨時会の審議結果は？	P4
令和2年第4回臨時会の審議結果は？	P5
令和2年第4回定例会の審議結果は？	P6～9
こころが聞きたい！一般質問 “8人が質問しました”	P10～14
議会の活動を報告します	P15～16
お知らせ	P17
気になるその後を調査！追跡レポート	P18～19

1月

16日 議会運営委員会
百里基地・茨城空港に関する調査特別委員会視察研修
議会広報編集委員会
原子力施設の安全に関する調査特別委員会視察研修

2月

3日 全員協議会
茨城県市議会議長会第2回議員研修会
7日 経済建設常任委員会
10日 議会運営委員会行政視察研修
12日 予算内示会
13日 議会研修会（タブレット研修）
19日 議会広報編集委員会
21日 議会報告会
22日 議会運営委員会
26日



（百里基地・茨城空港に関する調査特別委員会視察研修）

5月

13日 議会運営委員会
新型コロナウイルス対策に関する追加要望書提出
15日 第1回臨時会
15日 全員協議会
29日 議会運営委員会

6月

4日 第2回定例会
9日 議会運営委員会
10日 全員協議会
10日 議会改革に関する調査特別委員会
16日 総務企画、経済建設、厚生文教常任委員会
19日 議会運営委員会
19日 議会広報編集委員会
19日 委員会活動費の減額に関する申し入れ書提出



（新型コロナウイルス対策に関する追加要望書提出）

3日 第1回定例会
3日 全員協議会
5日 議会運営委員会
10日 総務企画、経済建設、厚生文教常任委員会
11日 原子力施設の安全に関する調査特別委員会
13日 全員協議会
18日 予算特別委員会
17日 議会運営委員会
17日 議会改革に関する調査特別委員会
24日 全員協議会
24日 議会運営委員会
24日 議会広報編集委員会
25日 新型コロナウイルスに対する対応への決議書提出



（議会報告会）



（委員会活動費の減額に関する申し入れ書提出）

市発展のため誠心誠意取り組んで参ります。



7月

6日 議会改革に関する調査特別委員会
10日 全員協議会
17日 議会広報編集委員会
20日 議会広報編集委員会
28日 全員協議会
31日 議会運営委員会

8月

6日 第2回臨時会・予算特別委員会
6日 全員協議会
6日 議会改革に関する調査特別委員会
14日 全員協議会
17日 新型コロナウイルス感染症の
市内感染者発生に伴う緊急要望書提出
21日 議会運営委員会
28日 議会運営委員会
28日 議会運営委員会
28日 議会改革に関する調査特別委員会



(総務企画常任委員会)

9月

25日 第3回定例会
3日 全員協議会
7日 議会運営委員会
8日 議会運営委員会
10日 議会運営委員会
10日 議会広報編集委員会
14日 総務企画分科会・総務企画常任委員会
15日 経済建設分科会・経済建設常任委員会
16日 厚生文教分科会
17日 総務企画常任委員会
18日 決算特別委員会(全体会)
18日 議会運営委員会
23日 厚生文教常任委員会
24日 総務企画常任委員会
25日 全員協議会
25日 議会運営委員会
25日 議会広報編集委員会



(経済建設分科会)

10月

19日 議会改革に関する調査特別委員会
19日 全員協議会
23日 議会広報編集委員会
29日 議会運営委員会
29日 第3回臨時会
29日 全員協議会



(原子力施設の安全に関する調査特別委員会視察研修)

11月

5日 原子力施設の安全に関する
調査特別委員会視察研修
6日 全員協議会
9日 茨城県市議会議長会第1回議員研修会
16日 原子力事業所事業計画説明会
17日 全員協議会
24日 議会運営委員会
27日 第4回臨時会
30日 第4回臨時会

12月

18日 第4回定例会
3日 全員協議会
3日 議会広報編集委員会
7日 議会運営委員会
8日 百里基地・茨城空港に関する
調査特別委員会
8日 正副委員長会議
8日 総務企画常任委員会
11日 経済建設常任委員会
14日 議会改革に関する調査特別委員会
15日 厚生文教常任委員会
18日 議会運営委員会
18日 全員協議会
18日 議会広報編集委員会



(厚生文教常任委員会)



本年も活発な議論と慎重な審議を重ね、鉾田



令和2年第3回臨時会

10月29日（木）本会議

- ・開会
- ・会期の決定
- ・諸般の報告
- ・市長提出議案説明・質疑・討論・採決（議案第1号）
- ・閉会

主な日程

概要

令和2年第3回臨時会は、10月29日の1日間の会期で開かれました。

議案は市長から、公立認定こども園開園に向けての旧鉾田小学校校舎解体撤去工事設計業務委託、令和4年開校予定の大洋小学校通学路（人道橋）整備に係る測量・設計等業務委託、旧徳宿小学校を活用した社会教育複合施設事業に伴う改修工事等を実施するための経費を増額する一般会計補正予算（第7号）が1件提出されました。

以上、今臨時会では、市長提出の議案が賛成少数で否決されました。

各議員の賛否が分かれた議案等

会議名	議員名 議案等		土子勝也	羽成洋一	鬼澤治男	高埜米治	井川倫士	亀山彰	二重作茂兵衛	小沼勝	根寄眞	水上美智子	入江晃	岩間勝栄	井川茂樹	米川宗司	山口徳一	田口清一	堀田正衛	高野衛	討 論 ※ 議 案 等 について		採決結果
			賛	成	反	対																	
第3回臨時会	第1号	令和2年度鉾田市一般会計補正予算（第7号）	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○	議長は採決に加わりません	●	●	○	●	●	○	鬼澤	亀山井川（倫）	否決

○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 退：退席 欠：欠席 除：除斥

■ 賛成討論 ■

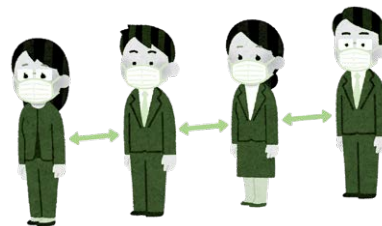
それぞれに課題はあるが、必要性があり、市民の思いを実現すべきと考え賛成。

■ 反対討論 ■

すべての事業が重要であり必要性は理解しているが、計画性がない。また、問題点や課題が解決されていないことから反対。

① 3密（密集・密接・密閉）の回避

- ・議員席、執行部席、傍聴席は間隔を空け社会的距離を保つ（間隔確保のため執行部、傍聴者は入場制限を行っています）
- ・換気のため扉は常時開放



② 飛沫感染防止対策

- ・議場内は傍聴席を含めマスク着用
- ・演壇にアクリル板で仕切りを設置

③ ウイルス除菌対策

- ・議場内は傍聴席を含め机、椅子等を消毒液で拭き取り
- ・出入口に消毒液を設置



令和2年第4回臨時会

11月30日（月）本会議

- ・開会
- ・会期の決定
- ・諸般の報告
- ・市長提出議案説明・質疑・討論・採決
(議案第1号及び第2号)
- ・閉会

主な日程

概要

令和2年第4回臨時会は、11月30日の1日間の会期で開かれました。

議案は市長から、人事院勧告等に基づき特別職及び一般職等の給与改定等を行う銚田市職員の給与に関する条例等の一部改正や、市長、副市長及び教育長の期末手当の減額を行うため銚田市市長等の給与の特例に関する条例の一部改正についての2件が提出されました。

以上、今臨時会では、市長提出の全議案が可決されました。



各議員の賛否が分かれた議案等

会議名	議員名 議案等		土子勝也	羽成洋一	鬼澤治男	高埜栄治	井川倫士	亀山彰	二重作茂兵衛	小沼勝真	根寄眞	水上美智子	入江晃	岩間勝栄	井川茂樹	米川宗司	山口徳	田口清一	堀田正衛	高野衛	討 論		採決結果
																					※ 議案等について		
																					賛成	反対	
第4回臨時会	第2号	銚田市市長等の給与の特例に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	議長は採決に加わりません	○	○	○	●	●	○	-	-	可決

○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 退：退席 欠：欠席 除：除斥

全会一致で可決した議案等

会議名	議案等	
第4回臨時会	第1号	銚田市職員の給与に関する条例等の一部改正について

新しい生活様式を意識した議会づくりを心掛けています



新たな取り組み

- ・ 議場、傍聴席へ入場時の検温の徹底
- ・ いばらきアマビエちゃん、新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称COCOA)の登録推奨
- ・ 傍聴席と議場の間に飛散防止シートを設置

これまでの取り組みも変わらず行っています



令和2年第4回定例会

12月3日（木）本会議

・開会

・会議録署名議員の指名

・諸般の報告

・行政報告並びに市長提出議案説明

（議案第1号から第16号）

12月7日（月）本会議

・一般質問

12月8日（火）本会議

・一般質問

・市長提出議案の説明（議案第17号）

12月11日（金）総務企画常任委員会

12月14日（月）経済建設常任委員会

12月15日（火）厚生文教常任委員会

12月18日（金）本会議

・議案第1号から第17号質疑・討論・採決

・議案第18号及び議案第9号提案

・説明・質疑・討論・採決

・閉会



各議員の賛否が分かれた議案等

会議名	議員名 議案等		土子勝也	羽成洋一	鬼澤治男	高埜栄治	井川倫士	亀山彰	二重作茂兵衛	小沼勝	根寄真	水上美智子	入江晃	岩間勝栄	井川茂樹	米川宗司	山口徳	田口清一	堀田正衛	高野衛	※ 議論等について		採決結果	
																						賛成		反対
第4回定例会	第17号	令和2年度鉾田市一般会計補正予算（第9号）	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	議長は採決に加わりません	○	○	○	●	●	○	高野	亀山	可決	
	議案第9号	令和2年度鉾田市一般会計補正予算（第9号）に対する附帯決議（案）の提出について	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○		○	○	○	○	●	●	○	-	亀山	可決

○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 退：退席 欠：欠席 除：除斥

全会一致で可決した議案等

会議名	議案等	
第4回定例会	第1号	鉾田市手数料徴収条例の一部改正について
	第2号	鉾田市後期高齢者医療に関する条例等の一部改正について
	第3号	鉾田市国民健康保険税条例の一部改正について



概要 要

令和2年第4回定例会は、12月3日から12月18日までの16日間の会期で開かれました。

議案は、市長から鉾田・大洗広域事務組合の設立についてや令和2年度各会計の補正予算案、固定資産評価審査委員会委員の選任など計18件が提出されました。また、議員からは1件の議案が提出されました。

一般質問では、8人の議員から通告があり、がんばる鉾田の学生応援事業、新庁舎建設検討に向けての進捗状況などについて質問をしました。

(p10～14)

総務企画常任委員会では「鉾田市公共施設等個別施設計画（素案）」、「飯名地区市有地に関する利活用の進捗状況」についての所管事務調査、経済建設常任委員会では「コロナ禍における商工業者支援事業の進捗状況及び今後の対策」についての所管事務調査、厚生文教常任委員会では「子ども子育て支援事業計画の取り組み」について所管事務調査及びほっとパーク鉾田、とつぷ・さんて大洋への健康増進施設視察が行われました。

今定例会では、提出された議案はすべて可決されました。

全会一致で可決した議案等

会議名	議 案 等	
第4回定例会	第4号	鉾田・大洗広域事務組合の設立について
	第5号	令和2年度鉾田市一般会計補正予算（第8号）
	第6号	令和2年度鉾田市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
	第7号	令和2年度鉾田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
	第8号	令和2年度鉾田市介護保険特別会計補正予算（第2号）
	第9号	令和2年度鉾田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）
	第10号	令和2年度鉾田市水道事業会計補正予算（第2号）
	第11号	令和2年度鉾田市下水道事業会計補正予算（第2号）
	第12号	鉾田市教育委員会委員の任命について（山口 正雄氏）
	第13号	鉾田市固定資産評価審査委員会委員の選任について（郡司 良治氏）
	第14号	鉾田市固定資産評価審査委員会委員の選任について（才川 一弘氏）
	第15号	鉾田市固定資産評価審査委員会委員の選任について（菅谷 卓司氏）
	第16号	人権擁護委員の推薦について（菅谷 ちよ氏）
	第18号	令和2年度鉾田市一般会計補正予算（第10号）



可決

ごみ処理施設稼働に向けて

議案第4号 鉾田・大洗広域事務組合の設立について

令和3年4月1日から、大洗町とごみ処理に関する事務を共同処理するため、規約を定め、鉾田・大洗広域事務組合を設立することについて議会の議決を求めるもの

「鉾田市・大洗町広域ごみ処理促進協議会」での協議を踏まえ、「鉾田・大洗広域事務組合」を設立し、令和9年4月の新ごみ処理施設稼働に向け準備を進めて参ります。

ごみ処理施設の耐用年数は一般的に約25年程度と言われており、現在稼働している施設の老朽化がすすみ、建て替え時期を迎えております。

(鉾田・大洋地区の方の利用)

鉾田クリーンセンター 平成5年10月竣工
(旭地区の方の利用)

大洗・鉾田・水戸環境組合クリーンセンター
平成4年4月竣工



可決

社会教育複合施設の早期開館を目指して

議案第17号 令和2年度鉾田市一般会計補正予算(第9号)

旧徳宿小学校を利用した社会教育複合施設整備事業に伴う改修工事を実施するための経費を増額するもの



そもそも社会教育複合施設を作る目的は？

社会教育複合施設は、市内に点在する郷土資料館（あけぼの館）、適応指導教室（すずらんルーム）等を集約するとともに、クライミング施設の整備を行い、市民・地域と協働・連携を図り、社会教育事業をはじめとする各種事業への円滑な推進及び効率的な事業を行う拠点づくりを目的としています。

○本議案可決に係るこれまでの経過

令和2年第1回定例会において、当初の改修工事費予算7,426万円が可決。その後、当該施設の給排水・消火配管設備等の老朽化・腐食による改修、階段手摺の設置やバリアフリー化、多目的トイレの設置、安全対策などを講じる必要性が分かった。当該施設開館までには、当初予算額をはるかに上回る1億1,466万円の追加予算が必要で、工事費総額は約1億8,900万円を要することが判明した。

本案件はこれまでに、当初予算の曖昧な積算、追加工事を見据えた工事の発注、議会への説明不足の点などについて様々な疑念が生じ、全員協議会において執行部からの報告を求めるなど協議検討が重ねられてきた。令和2年第3回臨時会に提出された議案においては、否決された経過がある。

○本会議(12月18日)において賛否に関する討論が交わされました

賛成討論

予算計上の仕方など問題はあったと思うが、市民・社会教育団体からの要望を受け、必要性や期待度が高いことから賛成。

反対討論

当該施設は、立地も良く必要な施設であるが、当初予算の内容や入札後の補正予算計上など、疑念が多いことから反対。

賛否両論ありましたが採決の結果、「賛成多数」で可決されました。

議会では引き続き、よりよい社会教育複合施設の開館に向け、今後も執行部からの必要な説明を求めるとともに、事業の進捗状況を注視していきます。



可決

更なる新型コロナウイルス感染症への対策を

議案第5号 令和2年度鉾田市一般会計補正予算(第8号)

主に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金交付決定額を最大限活用するため、対象事業費の増減調整及び新規事業を追加するもの

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した主な事業

●受付管理システム導入事業(50万円)【新規】

申告相談会場等において、番号札に印字された2次元コードを読み取ることで待ち時間等を離れた場所でも確認可能となり密集を避け、会場の混雑緩和を図る。

●窓口キャッシュレス化導入事業(960万円)【新規】

POSレジ及び釣銭機を導入し、窓口での諸証明発行手数料をキャッシュレス決済可能にし、現金授受による接触機会を極力減少させ、感染リスク低減を図る。

(導入箇所:税務課、市民課、会計課、旭市民センター、大洋市民センター)

●体育施設遊具環境改善事業(6,400万円)【新規】

感染リスク軽減のため、子どもたちが屋外で安全安心に遊べる環境を整える。

(遊具設置:旭スポーツセンター、遊具更新:くぬぎの森スポーツ公園、鉾田総合公園)

●中小企業等支援事業(1億2,368万円)

コロナ禍における補助金申請の中で、好評のがんばる商店支援事業補助金及び県パワーアップ融資信用保証料補給金を増額し、その他補助金については事業見込みによる減額等を行う。

●感染症対策事業(851万円)

重症化リスクの高い市内在住の65歳以上の高齢者または基礎疾患を有する方(無症状)を対象にPCR検査をできる体制整備及び感染症疑い患者対応輪番地域病院に対し人件費等一部補助を行い医療体制整備を図る。



がんばる商店支援
事業補助金の
詳細はこちら



県パワーアップ融資
信用保証料補給金
の詳細はこちら



市PCR検査の
詳細はこちら

議案第18号 令和2年度鉾田市一般会計補正予算(第10号)

主に新型コロナウイルス感染症に対応する国の追加経済対策に伴うひとり親世帯臨時特別給付金の再支給に係る経費を増額するもの

今回の再支給は「基本給付」のみです。公的年金給付受給者や家計急変者の方で、1回目の基本給付に係る申請を済ませていない方は、再支給分を含め受けとることができます。詳しくは担当課にご相談ください。



鉾田市HUGくむHP



ひとり親世帯臨時特別給付金とは?

コロナ禍で子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に特に大きな困難が生じていることを踏まえ、子育てに対する負担増加や収入減少に対する支援。支給対象者は児童扶養手当の支給要件に該当している方。「基本給付」と「追加給付」がある。

「基本給付」①令和2年6月分の児童扶養手当受給者

②公的年金等受給により、令和2年6月分の児童扶養手当全額停止の方

③新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、収入が①と同じ水準の方
(ただし、限度額を下回る方に限る)

「追加給付」①または②の該当者で新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、収入が減少した方



ここが聞きたい!! 一般質問



議員名	質問事項
水上美智子 P11	1 野生鳥獣対策について
	2 児童生徒の安心・安全対策について
	3 がんばる銚田の学生応援プロジェクトについて
高埜 栄治 P11	1 銚田市総合計画の将来像である『「いのち」と「暮らし」の先進都市』の確立のための施策について
	2 百里基地戦闘機による騒音・危険リスクの実態把握及び第2種騒音区域の各種対策事業について
	3 行政改革及び施策開発にポジティブな職員及び女性の積極的な管理職登用について
根寄 眞 P12	1 銚田市庁舎について
	2 婚活支援事業について
高野 衛 P12	1 予算編成と施策について
	2 視覚障害者対策について
	3 温暖化対策について
	4 地震対策について
	5 産業廃棄物の撤去について
入江 晃 P13	1 銚田市地域公共交通網形成計画について
	2 高齢者タクシー利用助成事業について
	3 第2期銚田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン総合戦略について
	4 地方創生臨時交付金について

議員名	質問事項
鬼澤 治男 P13	1 大洋小学校通学路の安全性と人道橋の必要性について
	1 交流館建設と立候補の予定について
二重作茂兵衛 P14	2 コロナ対策について
	3 喫煙所の設置について
井川 倫士 P14	1 持続性ある銚田農業の基盤づくりについて
	2 コロナ禍でも人間性豊かな銚田っ子を育むための取り組みについて



一般質問とは？

議員が市政全般の現状や方針などを問うものです。ここでは、一般質問を要約して掲載します!!



銚田市議会ホームページで一般質問の会議録を公開しています!

- ①銚田市のホームページへアクセス
「<http://www.city.hokota.lg.jp>」
- ②市ガイド内の「銚田市議会」をクリック
- ③会議録をクリック

※今定例会の会議録は3月上旬公開予定です。



また、各議員の2次元コードを読み込むことで、一般質問の録画放送を再生できます。

銚田市役所ホームページ

検索





高埜 栄治

百里基地戦闘機による騒音危険リスク対策は



水上 美智子

学生応援プロジェクトの再度実施を



問

新型コロナウイルス感染症の拡大により学生は帰省や移動の自粛をしたり、また、アルバイトができずに生活費の確保が困難となっている。

市では銚田出身で市外在住の学生に対して、銚田の産品等を詰め合わせた応援物資を無料でお届けする「がんばる銚田の学生応援事業」を実施した。この事業の対象者の人数、かかった費用、事業に対する反響について伺う。

答

【政策企画部長】5月から8月までに合計12回に分け、432名の市外で頑張っている学生に対し支援をした。

お米やレトルトカレー等の食料品、ティッシュペーパーやマスクなどの衛生用品と支援物資等で総額46万8千369円の費用がかかった。

学生からの反響は、市に直接お礼の手紙やメールをくれた方が多数いて、非常に良い反響があった。

再質問

と考えている。

この事業は対象者の学生はじめ保護者の方々にも大変喜ばれている。私にも学生の保護者の方から、この市の取り組みに感謝しますとの声があった。

第3波の影響で学生にとっては移動の自粛やアルバイト等の激減で、本当に厳しい冬を耐えているのではないかと思う。また、保護者の方々にしてもこのコロナ禍の影響により家計は厳しいとい

う声も伺っている。ぜひ、この事業の再度実施を検討していただけないか伺う。

答

【政策企画部長】今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を踏まえて、再度、移動の自粛などの措置が国から発出されるような場合には、同様の事業を検討していきたいと考えている。



要望

旭地区の南部、銚田地区の東部、大洋地区の南部等のエリアでも戦闘機が飛ぶ機会が多くなった。また、自衛隊のヘリコプターが敢えて民家の上を飛んでいる状況に危機感を抱いている。

市独自に採ったデータを根拠に国へ要望をしなければならぬと思う。

市長が先頭に立って、ほかの市町村の首長と連携して国に対する要望活動を行われたい。

問 令和2年度特定防衛施設周辺整備調整交付金及び再編関連訓練移転等交付金の第2種騒音地域への充当額及び充当率、並びに令和3年度当初交付予定額及び事業計画における第2種騒音地域等対策事業への充当予定額及び充当率について伺う。

答

【政策企画部長】令和2年度は第2種騒音地域への交付金充当の予定はなかった。

令和3年度については、再編関連訓練移転交付金

問

令和2年度特定防衛施設周辺整備調整交付金及び再編関連訓練移転等交付金の第2種騒音地域への充当額及び充当率、並びに令和3年度当初交付予定額及び事業計画における第2種騒音地域等対策事業への充当予定額及び充当率について伺う。全てを騒音地域の事業として充当することは困難であるが、第2種騒音地域の騒音は顕著であることから、地元要望に配慮しつつ、また、民生安定（防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金）に資する事業について、市全体の事業との均衡を図りながら実施していきたい。

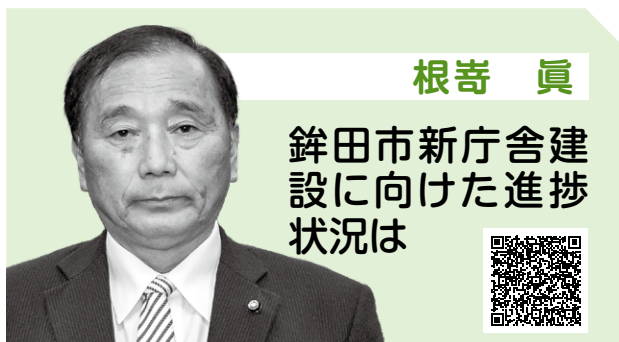
このままでは「くらし難しいまち銚田」に

なる。戦闘機騒音記録及び飛行コースの独自取得を実施し、交付金の現行算出根拠の不備見直しについて国へ要望すべきと考えるが如何か。

答

【政策企画部長】数値データを持つことで、一歩進んだ要望になる。と考える。しかしながら調査方法等に課題が多く、どのような調査をすればエビデンスに基づいた現実的な要望活動を行なえるかについてを他の事例を参考に研究していきたい。





根奇 眞

鉾田市新庁舎建設に向けた進捗状況は



問 先の定例会で、新庁舎建設に向け建設検討委員会を早期に設置したいと答弁しているが、進捗を伺う。

答 【政策企画部長】 先の定例会では、新庁舎建設のみの点ではなく、まちづくりという面的に捉えた大きな視点に立った検討をしたいと答弁している。今後、将来にわたり持続可能な行政運営を推進するための鉾田市公共施設等個別施設計画が策定された後、必

再質問 庁内で新庁舎建設に向けて研究調査として市民の合意に向けてまとめ上げることが大切と考える。その上で、基金など積み上げる準備は進めていくべきと思うがどうか。

答 【政策企画部長】 新庁舎建設に当たっては、市民合意に向けたいろいろな方策、会議を検討したいと思う。基金

再質問 庁内では新庁舎建設に向けて研究調査として市民の合意に向けてまとめ上げることが大切と考える。その上で、基金など積み上げる準備は進めていくべきと思うがどうか。

答 【政策企画部長】 新庁舎建設に当たっては、市民合意に向けたいろいろな方策、会議を検討したいと思う。基金

再質問 庁内では新庁舎建設に向けて研究調査として市民の合意に向けてまとめ上げることが大切と考える。その上で、基金など積み上げる準備は進めていくべきと思うがどうか。

答 【政策企画部長】 新庁舎建設に当たっては、市民合意に向けたいろいろな方策、会議を検討したいと思う。基金



高野 衛

農業用廃プラスチック処理料金引き上げに伴う市の対応を



問 農業用廃プラスチック処理料金引き上げにより、負担の軽減を求める声が農家の方から多数出されている。農業生産額日本一を目指す鉾田市として、今後の対応について伺う。

答 【環境経済部長】 農家から排出される農業用廃プラスチック類は産業廃棄物となり、農家自らの責任で適正処理することが法律で義務付けられている。このため、市として農業用廃プラス

再質問 全国第一位の農業産出額を目指す市長からも発言があったが、生産額が増えることは、併せて、廃プラスチックの処理も同時に増える傾向になる。政策目的の説明もあったが、困っている農家の要望に

答 【環境経済部長】 農業用廃プラスチック類は、あくまで農家自らが処理すべき産業廃棄物であるが、野焼きなどの問題が発生する可能性が極めて高いことから、市は関係予算として、1年間約9000万円を投じ、対策を講じている状況である。このような状況で踏まえた政策目的がある

答 【市長】 基本は、部長が答弁したとおりであるが、政治は状況に応じて対応するのが政治である。処理単価等が高騰になるような状況になった際には、踏み込んだ対応を検討していきたい。





鬼澤 治男

大洋小学校通学路の進捗状況



問 鹿島臨海鉄道西側地区、徒歩通学路の整備に向けた進捗状況を伺う。

答 【教育部長】大洋小学校周辺の通学路整備については、開校に合わせ路面標示、標識設置などの対策を検討・実施していきたい。

通学路については、小

学校統合推進委員会専門部会で具体的なルートを検討するので、ルートが決定次第、重点的に対策を講じ、徒歩通学の安全を確保に努めたい。

再質問 大型トラックが多数往来する大蔵地区内の子どもたちが高い確率で通学路として利用するルートへの横断歩道路面標示と標識等設置や、ほかに路肩が雑草で生い茂っている箇所の除草など、通学路として選定された際には対応するのか伺う。また、その選定はいつ頃になるのか伺う。

答 【教育部長】令和3年度に作成する交

通安全プログラムに位置付け、道路建設課と連携を図り対応したい。また、選定作業は、令和2年度中に行う予定である。

問 県道242号線に

は、学校付近はもちろんのこと、道路西側だけにしか歩道が設置されておらず、東側からは車道を横断しなければならぬ。対応策を伺う。

答 【教育部長】県銚田



入江 晃

銚田市地域公共交通網形成計画の進捗は



問 令和2年3月に銚田市地域公共交通網形成計画が策定され、その計画期間を令和6年度までの5年間としているが、今年度の進捗状況について伺う。

答 【政策企画部長】主にデマンド型乗合タクシ

の運行拡大について、令和3年度中の運行開始に向け、市内交通事業者と現在調整を進めている。今後、調整がある程度進んだ段階で銚田市地域公共交通会議を開催し、運行内容について協議を行う予定である。

また、現時点の方針として、65歳以上を対象に大洋地区及び銚田地区の一部で運行している乗合自動車については、運行区域の拡大に伴い、市民全員を対象としたいと考えている。運行事業者については、市内タクシー事業者やバス事業者の参入を求め、複数の事業者による運行を考えている。

問 令和3年度中の運行開始は間に合う

のか。

また、令和3年度のいつ頃を運行開始予定としているのか伺う。

答 【政策企画部長】令和3年度の早い時期には難しい。見通しとして秋頃の運行開始としたいが、関係者間との協議もあるので、時期については今現在申し上げられない。

問 高齢者タクシー利用助成事業における高齢者タクシー助成券の利用状況と今後の取

組みにについて伺う。

答 【福祉保健部長】令和2年11月26日現在で申請者は市全体として654名、実際に利用されたタクシー助成券は4805枚である。

今後の取り組みについては、来年度に向けて、その実際掛かった料金の対価として使えるような形、具体的には回数券方式などの導入を併せて検討している。これらについては、来年度予算の中で十分協議をしていきたい。





井川 倫士

銚田市の農業 リーダーとしての 認識は



二重作 茂兵衛

市民交流館の 建設は



問

平成29年10月の市長選挙において岸田市長が誕生した。当時、選挙の公約に（仮称）市民交流館建設計画の白紙撤回を掲げて当選し、早くも3年が経過した。

今現在、市民交流館の建設に関する事業計画については影も形も無くなったが、今後、市長は任期中に市民交流館の建設にどのような方向づけを行うのか伺う。

或いは、現任期中は市

民交流館の建設のことは全く考えてはなく、来年行われる市長選に立候補して、2期目に行うつもりなのか伺う。

答

【市長】私が市長に就任し、（仮称）銚田市民交流館の建設については白紙としたが、既に取得していた土地については、市の貴重な財産としてその活用を最優先課題と位置づけし、取り組みを進めているところである。

現在は利活用の方

を明確化し、基本的な理念や導入する機能などをイメージ化した基本構想を策定した。

今後は基本計画の策定に着手し、基本構想でまとめた内容を基本として進めていく。

再質問

文化施設及び飯名地区の市有地の利活用に関する市民意識調査では「ふさわしい」が59・7%、「ふさわしくない」が40・3%の結果が出た。

この「ふさわしい」と回答した59・7%の方は、市民交流館の建設を望む声だと思う。市民交流館建設計画の白紙撤回を再考する考えはないか伺う。

答

【市長】飯名地区の市有地は市の貴重な財産であるので、この土地の利活用については検討委員会の答申を受けた内容で策定された基本構想をもとに今後、基本計画を策定して事業を進めていく。

問

全国屈指の農業産出額を誇る銚田市。先進地リーダーとして、独自の具体的な政策提言を国や県に対して行う必要があると考える。同時に、他先進地自治体と連携したリーダーシップも求められるわけだが、これまでどのような要望活動を実施してきたのか。その実績や現状を伺う。

答

【市長】国、県の所管する制度改正等の要望について、農家の声があれば、市役所内で検討したい。

提言

ICTのリーダーとして、つくば市は県内だけでなく全国的に情報を発信している。これと同じように、農政に関してトップリーダーとして銚田市には責任がある。関東の食料の大半を茨城県や愛知県、静岡県などが担っており、東京はこの地域の供給無しに生きていくことができない。だからこそ、このような自治体と協働で政策提言を行う価値は高い。他の政策とは視点を切り替え、日本一の農業のまちとしての

問

ブライドを持ちつつ、リーダーとしての責任を強く意識していただきたい。

九州の一部では、基腐病（もとぐされびょう）というサツマイモの病気が確認されている。銚田市内のサツマイモ農家もこの情報で混乱しているようだ。農家の来年以降の作付けや需要動向を見極めるためにも、この病気に関する情報提供が必要と考えるがどうか。

答

【環境経済部長】県農業改良普及センターと連携を図るとも

問

銚田農業の課題を解決するため、先進的な農家の方と組んで施策を進めてはどうか。また、次年度に本格的な農業戦略等の勉強会を立ち上げてはどうか。

答

【市長】前向きに進めていきたい。

答

【環境経済部長】先進農家や意欲のある農家と組んで進めることは大事なことを考えるので、検討していきたい。



議会活動

令和2年度 原子力事業所事業計画説明会

目的：原子力事業者からの説明を受けるとともに、その動向を把握する。

日 時：令和2年11月17日

事業所：日本原子力研究開発機構
大洗研究所

日本核燃料開発株式会社

出席者：全議員（1名欠席）



事業者より事業計画の説明



安全情報交流棟（緊急時対策所）視察

原子力施設が存在する本市にとって、原子力事業者の動向を把握することは議会としての責務であることから、毎年、事業計画の説明を受けています。

今年度は、事業計画の説明及び構内施設①高速実験炉「常陽」、②固体廃棄物処理施設（O W T F）、③高温工学試験研究炉（H T T R）、④燃料研究棟、⑤材料試験炉（J M T R）、⑥安全情報交流棟（緊急時対策所）を2班に分かれ視察しました。

委員会活動

原子力施設の安全に関する調査特別委員会視察研修（11月5日～6日）

視察目的：東日本大震災による原子力災害の記録等の確認や大洗研究所で多発する事故の発生状況及び対応について調査する。

今年度の原子力施設の安全に関する調査特別委員会の視察研修では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災及び原子力災害の記録と記憶を伝える東日本大震災・原子力災害伝承館と、原子力事故の真実と廃炉事業の現状等が確認できる東京電力廃炉資料館を視察するとともに、日本原子力研究開発機構大洗研究所では、昨今、多発する施設内事故の発生状況及び今後の安全対策について聴取及び意見交換、併せて、ナトリウム分析室火災現場を視察いたしました。



東京電力廃炉資料館



日本原子力研究開発機構 大洗研究所



議会ICT化の取り組み

■議会ペーパーレス化

銚田市議会では、議会のICT化に向けた取り組みを加速しています。

議会ではタブレット端末を使用して、これまで紙ベースであった議案や各種資料を電子データのものと切り替え、ペーパーレス化を図り経費の削減を目指します。

また、電子化されたデータをインターネット上のクラウド書籍に格納しておくことで、24時間いつでもどこからでも閲覧が可能となり、議案の審議の効率化が期待できます。



タブレット端末の操作に関する研修

※ICTとは「Information and Communication Technology」の略語で、「情報伝達技術」や「情報通信技術」などと訳されます。「Communication」というワードがあるように、「ビトとビト」「ビトとモノ」それぞれの間で情報や知識を共有することを意味しています。

■議場等会議システム改修

現在、蔓延する新型コロナウイルスの脅威、また、将来の新型コロナウイルス等の蔓延に備え、議会機能を停滞させないため傍聴場所の分散及び遠隔地会議の開催が行えるよう議場の改修を図ります。

本会議場のマイク設備、音響機器、議会運営ソフトウエアなど映像・音響システムをフルデジタル方式に更新し、また、旭市民センター及び大洋公民館をインターネットでリンクさせ、議場中継を放映するなど、より市民に分かりやすい議会情報の提供を目指します。



議会のICT化の取り組みに関しては以前から検討はしてきましたが、予算確保の問題などから滞っていました。

しかしながら、コロナ禍により社会生活が一変され、今後はウイルスと共存して生きていく『ウィズコロナ』に対応した新しい生活様式が求められております。

政府はコロナ禍に対応するため昨年『新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金』を創設し地方自治体の取り組みを後押ししています。

今回の議会のICT化はこの国の交付金を活用して新型コロナウイルス感染症対策に対応するため整備を急ぐものです。

議員有志による検討会が立ち上がり、調査研究を重ねるとともに、議会改革に関する調査特別委員会においても協議を重ねてきました。

今後、早期実現を目指し取り組んで参りますので、整備完了の際には市民の皆様にも活用願えれば幸いです。

令和2年度議会報告会中止のご案内

市議会では毎年、議会報告会及び市民との意見交換会を行っています。今年度も開催予定で進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、中止とさせていただきますのでご理解の程よろしくお願いいたします。

また、議会活動報告及び各常任委員会所管事務報告については、次号の議会だより第63号(令和3年4月30日発行)に掲載予定です。

ぜひ、ご覧ください。



お知らせ

議会映像配信をご利用ください

一般質問や採決などの本会議の様子は、インターネットを使用したライブ中継や録画配信を行っています。

インターネット環境があればいつでもどこでも議会を視聴することができますので、ぜひ活用ください。(録画配信は概ね1週間程度で反映されます)

《視聴方法》



いつでもどこでも開かれた議会へ！

傍聴に対する新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策は行っていますが、外出することによる不安がある方はぜひご利用ください。



議会傍聴希望の皆様へ

本会議は、原則として銚田市議会傍聴人受付簿に住所、氏名、年齢を記入していただければ、誰でも傍聴することができます。(児童及び乳児は議長の許可による)

※万が一新型コロナウイルス感染症感染者が発生した場合に備え、現在は連絡先(電話番号)の記入をお願いしています。

傍聴をご希望の方は、傍聴を希望される当日に市役所3階の議会事務局までお越しください。ただし、座席制限のため入場をお断りすることがあります。密を避けるための対策ですので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

本会議 3月、6月、9月、12月の4回開催
場 所 銚田市議会議場(銚田市役所3階)
開 会 午前10時
受 付 銚田市役所3階 議会事務局前
〈事前の申込不要〉

議場内のルール厳守にご協力を



コロナ禍における傍聴についてお願い

「新しい生活様式」の実践及び感染拡大防止の観点から以下の点にご留意願います。

- 職員による検温にご協力ください。
- マスクを着用願います。
- 咳エチケットを励行してください。
(「咳エチケット」とは、咳・くしゃみの際に、マスク・ティッシュ・ハンカチ・袖などで口や鼻をおさえることをいいます。)
- 手洗い・手指の消毒を徹底してください。
- 熱がある場合や体調不良(だるい・咳が出るなど)の場合は、傍聴参加を自粛願います。
- 傍聴席は、間隔を空けて着席していただくことから、座席数を制限させていただきます。
- 「いばらきアマビエちゃん」「新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称：COCOA)」の登録にご協力ください。



追跡テーマ②

耕作放棄地の解消と農地の集積化

～減らない『耕作放棄地』市の取り組みを追跡!!～

答

国県補助事業の活用や市単独事業（現在なし）の実施により、荒廃農地再生に努めている。また耕作放棄地解消に向けて、農地中間管理機構と連携を図り、担い手への農地集積を進めたい。

問

荒廃農地等の再生について、市の取り組みを伺う。

答

鉾田市農業再生協議会が実施主体となり、国等補助金を活用し、耕作放棄地解消に努めている。農地中間管理機構が農地を借り受け、市やJAと連携を図りつつ、経営規模拡大に意欲のある担い手に転貸するなど農地集積を進めている。

問

耕作放棄地の解消として、本市の対策は。また農地中間管理機構が取り組む農地集積化について伺う。

答

農地パトロールでの現況確認、農地所有者等に対する意向調査の実施、農地中間管理事業の周知・誘導を図り、耕作放棄地解消を目指したい。

問

耕作放棄地10年後ゼロを目指す農地等の利用の最適化に関する指針に示しているが、どのような対策を講じるのか。

追跡！これまでの市の取り組み

耕作放棄地面積推移と相談件数

年度	耕作放棄地面積推移 (筆数)	相談受付件数		計
		農業 委員	推進 委員	
H29	110.1ha (1,093 筆)	12 件	12 件	24 件
H30	108.7ha (1,086 筆)	11 件	17 件	28 件
R 1	108.7ha (1,099 筆)	14 件	19 件	33 件

新規就農相談件数及び新規就農者数

年度	相談件数	新規 就農者数	年度	相談件数	新規 就農者数
H26	35 件	6 人	H29	12 件	1 人
H27	30 件	11 人	H30	19 件	6 人
H28	25 件	1 人	R 1	17 件	2 人

(新規就農者数は「農業次世代人材投資事業」を活用した人数)

各種補助事業を活用し耕作放棄地が解消（再生）された農地

年度	補助事業名	実施 者数	面 積	年度	補助事業名	実施 者数	面 積
H27	耕作放棄地再生利用 緊急対策交付金事業	6 人	33,616㎡	H30	荒廃農地等利活用促進 交付金事業	5 人	13,240㎡
H28		9 人	46,324㎡	R 1	茨城県かんしょトッピング ランナー産地拡大事業	7 人	32,089㎡
H29		11 人	55,949㎡		鉾田市耕作放棄地再生 利用補助金事業	1 人	4,513㎡



補助事業で農地が再生されたよ！



これから市の取り組み
市では、耕作放棄地の解消（再生）や新規就農に向けた各種事業を実施しています。

また耕作放棄地の増加、農業の担い手の高齢化や後継者不足等が深刻化する中、人と農地をマッチングし、持続可能な力強い農業の実現に向け、5年後・10年後を見据えた農業の在り方について、地域との話し合いによって進められる「人・農地プラン」事業が始まっています。

話し合いの場では、現況と課題を関係者間で共有し、農地利用を担う中心経営体への農地の集約化に関する将来方針の作成に取り組むこととなります。

現在、市では本事業を進めるにあたり、農地利用実態把握調査の実施とともに農地の利用意向を地図化する作業が行われており、今後、その地図を用いた話し合いが各地域で開催されることとなります。



気になるその後を
調査しました！

追跡レポート (第1回)



議会では、各議員が一般質問や予算・決算審議をとおして、銚田市及び地域固有の行政課題や市長の進める行政運営について、改善を促す、あるいは改革を求める提案をしています。

この度、これらの議員発言の中から市長がその必要性を認めた課題への取り組みを追跡し、市民に取り組み結果や進捗状況等をお知らせするため、この追跡レポートを始めることになりました。

追跡テーマ①

デマンドタクシー全地域推進

答

「銚田市地域公共交通網形成計画」の中で、アンケート調査し交通ネットワークの在り方を検討したい。

問

「銚田市公共交通将来ビジョン」では、デマンドタクシーを主に計画を進めたいとあるが、推進方法は。

答

「銚田市公共交通将来ビジョン」作成時に市民の意見を聴取し、デマンドタクシーの拡大等についても検討したい。

問

デマンドタクシーの運行地域の拡充の必要性和スクールバス利用時間外での市内循環バス活用検討は。

答

路線バス運行が廃止となり、地域住民の強い要望により代替輸送手段として運行。現在拡大の予定はないが、検討したい。

問

現在の大洋地区のみのデマンドタクシー運行は不公平であり、全地域運行を進めるべきではないか。

追跡！これまでの市の取り組み

本市のデマンドタクシーの運行は、大洋地区路線バス廃線により市民の強い要望を受けて平成19年度より始まりました。ただし、大洋地区と銚田地区の一部のみの運行及び年齢要件等があり交通弱者で格差が生じました。そこで補完政策として、平成27年12月に新銚田駅一大洗駅間の路線バスの運行が始まりました（現在廃止）。

多くの議員からの市全域への事業拡大の提案を受け、銚田市地域公共交通会議では、令和2年3月に「銚田市地域公共交通網形成計画」を策定し、全地域推進へ向け、路線バスや鉄道大洗鹿島線並びにタクシー事業者等、既存の公共交通との連携調整の検討を続けています。

また、補完政策として、高齢者タクシー利用助成券支給が令和元年6月より開始されました。今後、利用者の方にとって、より使い勝手の良いものになるよう協議を進めています。

これからの市の取り組み

現在、福祉事業から公共交通事業として取り組めるよう事業精査の協議をしています。



▲オペレーション室（イメージ）



▲運行のすがた

将来のデマンドタクシー

方法：公共交通支援サービス
地域：旭・銚田・大洋地区
対象：市民全員

料金：既存公共交通の運賃と比較して検討

運営：運行及びオペレーション業務別委託を検討

現在のデマンドタクシー

方法：高齢者福祉サービス
地域：大洋・一部銚田地区
対象：65歳以上の高齢者（※自力昇降可能者）

料金：300円

運営：民間事業者委託（受付配車・オペレーション）





＜詳細についてはこちら＞

銚田の誇り 緑田の誇り 銚田の誇り 銚田の誇り



「成人式延期に伴う関連事項の要望書」を提出しました

令和3年第1回定例会の予定						
日	月	火	水	木	金	土
2/28	3/1	2	3	4	5	6
	本会議 (開会)		会派代表者質問 一般質問	一般質問	一般質問	
7	8	9	10	11	12	13
		各常任 委員会		本会議	本会議	
14	15	16	17	18	19	20
	予算特別 委員会	予算特別 委員会	予算特別 委員会	予算特別 委員会		
21	22	23	24	25	26	27
		本会議 (閉会)				
28	29	30	31	4/1	2	3
※日程は変更になる場合があります。						
令和2年第4回定例会延べ傍聴者数 39 名 議会映像配信視聴数 366 アクセス (令和2年12月3日～令和3年1月7日)						

編集後記

新春を心からお慶び申し上げます。
昨年より、新型コロナウイルス感染症拡大によってコロナと共存する「ウィズ・コロナ」という新しい生活様式の中、先の見えない状況ですが、この時代を契機に多くの大切な気づきを得ることができるのではないのでしょうか。一日も早い収束と皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。
今回は初めて「追跡レポート」の記事を編集しました。2つのテーマを掲げ、議員の提案に対し行政の取り組みの結果や進捗状況をわかりやすく知ってもらえるように掲載をしました。引き続き皆様に愛読される議会だよりを目指して努力して参ります。また、議会中継や録画配信もしていますので、よろしくお願いいたします。
これからも、議員一人ひとりが市民の代弁者として責任を持ち、自助・共助・公助の中で進んで参ります。

(水上 美智子 記)

編集委員

委員長 水上 美智子
副委員長 鬼澤 治男
委員 根寄 眞 高埜 栄治
羽成 洋一 土子 勝也

傍聴者の声



青山地区
瀬沼 弘美

田舎暮らしに憧れ、都会より移り住み15年になります。
気になることと言えば、荒れ放題で放置された空き家・空き地・でこぼこの道路ぐらいでした。一般質問を傍聴して、市内にはこんなに様々な問題・課題が沢山あるのかと驚きました。さらに議員さん達の発言には、市への熱い思いが感じられ心をうたれました。
今は自宅からもインターネット配信で一般質問を含め議会の様子を見られます。素晴らしいことです。
私自身も市のため何かできることからやっていきたいと思いました。

議会を傍聴してみませんか！

次回の定例会は
3月1日(月)～
開会は午前10時です

事前の予約は不要ですので、市役所3階事務局前にお越しいただき、傍聴の受付をしてください。
※日程は変更になる場合があります。

